

統合後の学校の名称について

1 第3回検討委員会における名称についての主なご意見

- ・この地域が西武地区との認識があり、「西武」が一番しっくりくる。
- ・メリット、デメリットも含め、「西武」という名前がよいのではないか。
- ・「西武」という名前でやむを得ないという認識。いろいろなことを決めていく中で両校の良いところを入れていくのがよい。
- ・「西武」は、ベストではないが、やむを得ない。色々な考えや思いがあるが、落としどころとしてあるのではないか。
- ・「西武」は、西武地区にある中学校として、ベストではないがベターではないか。
- ・10年後、20年後を見据えた時に、「西武中学校」という名称であれば、西武地区にある中学校だと認識してもらえる学校名ではないか。
- ・西武中学校という名前でやむを得ないのではないか。必ずどちらかの心が痛むことになる。我慢するところは我慢し、早く決められるものは決めて、重要な課題に力を入れてほしい。
- ・西武中学校という名前に親しんだ先輩たちが大勢この地域に住んでいるので、西武中学校という名前で残していただけたらよいと思う。
- ・地区名にこだわらずに名称を考えるべきではないか。
- ・大事なことを決めるのに急いで決める必要はないのではないか。
- ・新しい名前をみんなで考え、作っていくのが良いのではないか。
- ・アケボノゾウの足跡の化石が出土していることから「あけぼの」でもよいのではないか。朝の「曙」にも通じる。
- ・統合するのは良いと思うが、子供達が安心する環境を作ってもらいたい。

2 事務局の考え方

委員の皆様から様々なご意見をいただきました。

その上で、事務局としては、改めて「西武」を提案させていただきます。

その理由として、

- ・「西武」は、仏子、野田、新光を包括する名称であること。

- ・「西武」という名称で市内のどの地区の学校であるかが認識されやすいこと。
- ・仏子・野田・新光に住む子供たちが、共通する地区名である「西武」とすることで、子供たちの郷土愛を育むことができること。
- ・「西武」という地区名と同一にすることにより、ここで育った子供たちが将来この地区をともに支える力となることが期待できること。

ということが挙げられます。

地域とともにある学校を目指すためにも、「西武」という名称を提案したいと考えます。